



## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 24 日

上場会社名 四国化成工業株式会社  
コード番号 4099

上場取引所 東証第一部  
URL <http://www.shikoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼 C . E . O . (氏名) 山下 矩仁彦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 企画・管理担当 (氏名) 富田 俊彦 TEL (0877)22-4111

(百万円未満切捨て)

### 1 . 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績 ( %表示は対前年同四半期増減率 )

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 ( 当期 ) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	33,073	7.1	4,499	7.7	4,499	7.5	2,667	8.0
19 年 3 月期第 3 四半期	30,878	10.0	4,178	32.3	4,186	28.9	2,471	39.2
19 年 3 月期	41,120		5,310		5,229		2,793	

	1 株当たり四半期 ( 当期 ) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 ( 当期 ) 純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	45.43	45.42
19 年 3 月期第 3 四半期	42.15	42.06
19 年 3 月期	47.62	47.53

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	58,184	32,263	55.2	546.44
19 年 3 月期第 3 四半期	56,279	30,524	54.0	517.71
19 年 3 月期	58,846	31,189	52.7	528.03

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 3 四半期	2,642	960	1,256	5,886
19 年 3 月期第 3 四半期	3,580	2,117	598	5,376
19 年 3 月期	4,710	3,054	652	5,500

### 2 . 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

( %表示は対前期増減率 )

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	42,500 3.4	5,450 2.6	5,400 3.2	3,000 7.4	51.01

### 3 . その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 ( 連結範囲の変更を伴う : 無  
特定子会社の異動 )

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔 ( 注 ) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4 . その他をご覧ください。 〕

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)の連結業績は化学品事業が輸出を中心に好調を維持したことなどにより、売上高は330億73百万円 前年同期比7.1%の増収となりました。営業利益は44億99百万円 前年同期比7.7%増益となりました。また、経常利益は為替差損の増加はありましたものの、受取配当金の増加などにより44億99百万円 前年同期比7.5%の増益となりました。なお、特別損失として役員退職慰労引当金の過年度分1億75百万円を計上しております。以上の結果、当第3四半期の純利益は26億67百万円 前年同期比8.0%の増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

## 化学品事業

**無機化成品部門**は、不溶性硫黄はアジア、欧州を中心とした輸出が好調に推移し、国内販売とともに前年同期を上回りました。また、二硫化炭素は国内販売が順調に推移し、無水芒硝は販売シェアの拡大と採算性の改善に努めましたが、原材料価格上昇の影響を受けました。

**有機化成品部門**は、殺菌消毒剤シアヌル酸誘導品の国内販売が伸び悩みましたものの、米国向け輸出が順調に推移しました。また、排水処理剤であるハイポルカは市場開拓に注力し、前年同期比増収となりました。

**ファインケミカル部門**は、プリント配線板向けの水溶性防錆剤であるタフエースが輸出を中心に引き続き好調に推移しました。また、エポキシ樹脂硬化剤を主用途とするイミダゾール類は国内、海外ともに販売が堅調に推移し、前年同期比増収となりました。

この結果、化学品事業の売上高は201億円 前年同期比12.9%の増収、営業利益は48億68百万円 前年同期比21.1%の増益となりました。

## 建材事業

**壁材部門**は、商品構成を充実したほか、消費者の認知度向上を目的に実施しているテレビCMを継続実施しましたが、市場の低迷により伸び悩み減収となりました。

**エクステリア部門**は、住宅分野が熾烈な市場競争のなか伸び悩みましたが、景観分野は、公共事業縮小の影響を受けたものの営業活動のウエイトを、民間物件の獲得に移すことで売上が前年を上回りました。

この結果、売上高は122億70百万円 前年同期比0.6%の微減収、営業利益は7億53百万円 前年同期比32.1%の減益となりました。

## その他の事業

その他の事業は、ファーストフード事業が好調に推移しましたものの、情報システム事業が減収となりました。この結果、売上高は7億2百万円 前年同期比4.8%の減収、営業利益は63百万円 前年同期比26.9%の増益となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期末の財政状態は、総資産が581億84百万円となり、前期末比で6億62百万円減少しました。これは、保有しております投資有価証券の時価が下落したことなどによるものです。また、利益剰余金が増加し、借入金の返済を進めたことから、有利子負債が減少しました。

以上の結果、負債の部は259億20百万円となり、前期末比で17億35百万円減少、純資産の部は322億63百万円となり、前期末比で10億73百万円増加しました。これにより、自己資本比率が前期末の52.7%から55.2%に上昇しております。

## キャッシュ・フローの状況

**営業活動によるキャッシュ・フロー**は、税金等調整前第3四半期純利益が42億77百万円、減価償却費が11億48百万円でありましたが、売上債権の増加や法人税等の支払い、さらに未払費用の減少などにより26億42百万円の増加となりました。

**投資活動によるキャッシュ・フロー**は、定期預金の減少はありましたが、固定資産や投資有価証券の取得による支出により9億60百万円の減少となりました。

**財務活動によるキャッシュ・フロー**は、配当金の支払や長期借入金の返済などにより12億56百万円の減少となりました。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ3億86百万円増加し、58億86百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しについては、昨年5月14日の決算発表時の業績予想からの変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当社は、中間連結財務諸表等の作成基準を基本としておりますが、投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、以下の事項について簡便な手続を採用しております。

退職給付引当金の計上基準 ... 当社及び連結子会社は、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第3四半期において発生していると認められる額を計上しております。

法人税等の計上基準 ... 簡便法により計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

役員退職慰労金は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度より内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

この変更は、役員退職慰労金の将来の支給時における一時的な費用負担を回避し、役員の在任期間にわたり合理的に費用を期間配分することにより、期間損益計算の適正化及び財務内容の健全化を図るために行なったものであります。

この変更に伴い、当第3四半期発生額35百万円は販売費及び一般管理費に計上し、過年度発生額175百万円を特別損失に計上しております。

この結果、従来の方と比較して、営業利益、経常利益は35百万円減少し、税金等調整前第3四半期純利益は170百万円減少しております。

## 5.(要約)四半期連結財務諸表

## (1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期第3四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期第3四半期末)		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
<b>(資産の部)</b>						
流動資産	( 25,768)	( 45.8)	( 27,886)	( 47.9)	( 27,983)	( 47.6)
現金及び預金	6,101		6,045		6,457	
受取手形及び売掛金	12,398		14,363		13,649	
有価証券	6		-		6	
たな卸資産	6,392		6,439		6,734	
繰延税金資産	768		739		869	
その他の	127		317		285	
貸倒引当金	27		19		20	
固定資産	( 30,511)	( 54.2)	( 30,297)	( 52.1)	( 30,863)	( 52.4)
有形固定資産	( 17,327)	( 30.8)	( 17,728)	( 30.5)	( 17,317)	( 29.4)
建物及び構築物	5,186		5,040		5,134	
機械装置及び運搬具	2,866		3,119		3,118	
土地	8,461		8,559		8,408	
建設仮勘定	317		250		41	
その他	495		758		614	
無形固定資産	( 269)	( 0.5)	( 246)	( 0.4)	( 283)	( 0.5)
投資その他の資産	( 12,914)	( 22.9)	( 12,322)	( 21.2)	( 13,261)	( 22.5)
投資有価証券	11,984		11,401		12,487	
その他	929		920		774	
貸倒引当金	0		0		0	
<b>資産合計</b>	<b>56,279</b>	<b>100.0</b>	<b>58,184</b>	<b>100.0</b>	<b>58,846</b>	<b>100.0</b>
<b>(負債の部)</b>						
流動負債	( 14,561)	( 25.9)	( 20,545)	( 35.3)	( 16,349)	( 27.8)
支払手形及び買掛金	7,690		8,871		8,498	
短期借入金	2,500		2,500		2,500	
一年内返済予定長期借入金	706		5,826		693	
未払法人税等	884		554		1,269	
役員賞与引当金	20		22		39	
その他	2,760		2,770		3,348	
固定負債	( 11,193)	( 19.9)	( 5,374)	( 9.2)	( 11,306)	( 19.2)
長期借入金	6,432		703		6,345	
繰延税金負債	301		-		537	
再評価に係る繰延税金負債	1,859		1,855		1,859	
退職給付引当金	2,408		2,345		2,375	
役員退職慰労引当金	-		170		-	
負ののれん	79		58		74	
その他	111		240		114	
<b>負債合計</b>	<b>25,754</b>	<b>45.8</b>	<b>25,920</b>	<b>44.5</b>	<b>27,656</b>	<b>47.0</b>
<b>(純資産の部)</b>						
株主資本	( 25,356)	( 45.0)	( 27,719)	( 47.7)	( 25,722)	( 43.7)
資本金	6,867	12.2	6,867	11.8	6,867	11.7
資本剰余金	5,745	10.2	5,741	9.9	5,744	9.7
利益剰余金	12,868	22.8	15,364	26.4	13,190	22.4
自己株式	125	0.2	254	0.4	80	0.1
評価・換算差額等	( 5,013)	( 8.9)	( 4,369)	( 7.5)	( 5,309)	( 9.0)
その他有価証券評価差額金	3,035	5.4	2,423	4.2	3,336	5.7
土地再評価差額金	1,994	3.5	1,989	3.4	1,994	3.4
為替換算調整勘定	17	0.0	44	0.1	22	0.1
新株予約権	( -)	( -)	( 5)	( 0.0)	( -)	( -)
少数株主持分	( 154)	( 0.3)	( 169)	( 0.3)	( 158)	( 0.3)
<b>純資産合計</b>	<b>30,524</b>	<b>54.2</b>	<b>32,263</b>	<b>55.5</b>	<b>31,189</b>	<b>53.0</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>56,279</b>	<b>100.0</b>	<b>58,184</b>	<b>100.0</b>	<b>58,846</b>	<b>100.0</b>

## (2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期累計期間)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期累計期間)		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	30,878	100.0	33,073	100.0	41,120	100.0
売 上 原 価	18,841	61.0	20,553	62.1	25,301	61.5
売上総利益	( 12,036)	( 39.0)	( 12,520)	( 37.9)	( 15,819)	( 38.5)
販売費及び一般管理費	7,858	25.5	8,020	24.3	10,508	25.6
<b>    営業利益</b>	<b>4,178</b>	<b>13.5</b>	<b>4,499</b>	<b>13.6</b>	<b>5,310</b>	<b>12.9</b>
営業外収益	( 204)	( 0.7)	( 312)	( 0.9)	( 236)	( 0.6)
受 取 利 息	24		43		47	
受 取 配 当 金	145		211		148	
持分法による投資利益	2		10		0	
雑 収 入	31		47		40	
営業外費用	( 195)	( 0.6)	( 312)	( 0.9)	( 317)	( 0.8)
支 払 利 息	90		82		127	
手 形 売 却 損	9		9		13	
売 上 割 引	75		83		103	
為 替 差 損	14		125		59	
雑 損 失	5		11		14	
<b>    経常利益</b>	<b>4,186</b>	<b>13.6</b>	<b>4,499</b>	<b>13.6</b>	<b>5,229</b>	<b>12.7</b>
特別利益	( 366)	( 1.2)	( 31)	( 0.1)	( 376)	( 0.9)
固定資産売却益	22		0		23	
投資有価証券売却益	3		-		3	
収 用 補 償 金	332		-		332	
貸倒引当金戻入益	8		0		10	
関係会社株式売却益	-		30		-	
そ の 他	-		-		7	
特別損失	( 600)	( 2.0)	( 253)	( 0.8)	( 1,007)	( 2.4)
固定資産除却損	241		54		427	
固定資産売却損	3		8		3	
減 損 損 失	345		14		516	
特 別 退 職 金	-		-		50	
役員退職慰労金	8		-		8	
過年度役員退職慰労引当金繰入額	-		175		-	
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,953	12.8	4,277	12.9	4,599	11.2
法人税、住民税及び事業税	1,541		1,556		1,950	
法人税等調整額	65		41		154	
少数株主利益	6		11		10	
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>2,471</b>	<b>8.0</b>	<b>2,667</b>	<b>8.1</b>	<b>2,793</b>	<b>6.8</b>

## (3)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3 四半期累計期間)	当四半期 (平成20年3月期 第3 四半期累計期間)	(参考)前期 (平成19年3月期)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,953	4,277	4,599
減価償却費	1,013	1,148	1,359
退職給付引当金の増加額( :減少額)	105	30	71
役員退職慰労引当金の増加額( :減少額)	-	170	-
受取利息及び受取配当金	169	255	196
支払利息	90	82	127
投資有価証券売却益	3	-	3
減損損失	345	14	516
収用補償金	332	-	332
有形固定資産除却損	241	54	427
有形固定資産売却益	22	0	23
有形固定資産売却損	3	8	3
売上債権の減少額( :増加額)	310	748	944
たな卸資産の減少額( :増加額)	337	175	675
仕入債務の増加額( :減少額)	59	456	862
未払金の増加額( :減少額)	27	212	227
未払費用の増加額( :減少額)	294	335	48
その他(純額)	68	60	17
小計	4,867	4,748	6,052
利息及び配当金の受取額	169	261	196
利息の支払額	81	89	120
法人税等の支払額( )	1,375	2,278	1,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,580	2,642	4,710
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還による収入	15	6	15
有形固定資産の取得による支出	1,399	1,345	1,989
有形固定資産の売却による収入	254	6	256
有形固定資産の除却による支出	31	17	112
収用補償金による収入	180	-	180
投資有価証券の取得による支出	431	458	431
投資有価証券の売却による収入	6	-	6
貸付けによる支出	1	1	1
貸付金の回収による収入	3	3	4
定期預金の純減少額( :純増加額)	689	787	910
その他(純額)	24	58	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,117	960	3,054
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入による収入	100	100	100
長期借入金の返済による支出	326	608	425
リース債務の支払額	-	71	-
自己株式の取得による支出	11	227	14
ストックオプション行使に伴う自己株式売却による収入	48	49	94
配当金の支払額	410	499	410
その他(純額)	1	0	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	598	1,256	652
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	38	7
現金及び現金同等物の増加額( :減少額)	886	386	1,011
現金及び現金同等物の期首残高	4,489	5,500	4,489
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高	5,376	5,886	5,500

（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 8社

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社数 1社

3. 連結子会社の四半期連結決算日等に関する事項

連結子会社の四半期決算日は、四半期連結決算日と一致しております。

（セグメント情報）

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期（平成19年3月期第3四半期累計期間）

（単位：百万円）

	化学品 事業	建材 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	17,799	12,340	738	30,878	-	30,878
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	-	174	176	( 176)	-
計	17,801	12,340	912	31,054	( 176)	30,878
営業費用	13,779	11,230	862	25,873	826	26,699
営業利益	4,021	1,109	49	5,180	( 1,002)	4,178

当四半期（平成20年3月期第3四半期累計期間）

（単位：百万円）

	化学品 事業	建材 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	20,100	12,270	702	33,073	-	33,073
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	-	207	210	( 210)	-
計	20,102	12,270	910	33,284	( 210)	33,073
営業費用	15,234	11,517	847	27,599	973	28,573
営業利益	4,868	753	63	5,684	( 1,184)	4,499

前期（平成19年3月期）

（単位：百万円）

	化学品 事業	建材 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	23,075	17,121	923	41,120	-	41,120
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	-	227	229	( 229)	-
計	23,078	17,121	1,150	41,350	( 229)	41,120
営業費用	18,007	15,435	1,099	34,542	1,267	35,809
営業利益	5,071	1,686	50	6,808	( 1,497)	5,310